Showline

SL ePAR 180 LED
ユーザーズマニュアル

安全にお使いいただくために

⚠ 警　告

● 演出空間用の器具です。演出空間の用途以外には、使用しないでください。
一般用照明器具として使用する製品ではありません。

● 弊社指定の使用条件でお使いください。
使用条件を厳守されないと、感電・火災の原因となります。

● 器具の本体質量に見合ったスタンド（取付金具）を使用してください。
スタンド（取付金具）の選定を間違うと落下し、物的損害・けがの原因となります。

● 器具の取付・設置には、可燃物と器具周辺面（照射方向を除く）との最小距離を本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとって、取付けてください。
指定距離より近すぎると、火災の原因となります。

● 集光形照明器具と被照射面の距離は、本体表示及び取扱説明書に従って十分な距離をとってください。
指定距離より近すぎると、被照射物の火災の原因となります。

● 器具の使用角度に制限があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく使用してください。
使用角度範囲を越えると、器具の破損、ランプの破裂の原因となります。

● 器具の取付・設置時は、電源コードを器具本体に接触しないように取付けてください。
接触していると火災の原因となります。

● 器具の点灯中及び消灯直後は、本体周辺を素手で触らないでください。
本体周辺が高温のため、やけどの原因となります。

● 器具を分解したり改造しないでください。
故障・感電・火災の原因となります。

● 煙がでたり、変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、火災・感電の原因となります。

● 異常の時は、すぐに電源を切り、異常状態がおさまったことを確認してから原因を究明してください。
容易に原因の究明ができない場合は、弊社に修理依頼をしてください。

⚠ 注　意

１．使用環境・使用条件について

- この器具は屋内用です。
- この器具は最高周囲温度以下で使用してください。
  破損・変形・火災とランプの破裂の原因となることがあります。
- この器具は許容周囲温度内で使用してください。
- 不安定な場所や燃えやすいものの近くで使用しないでください。
  倒れたり、落ちたりして、火災・けがの原因となります。
- この器具は紫外線を微放射しますので、長時間にわたり人体にあびないように注意してください。

２．取付・設置について

- 器具の取付・設置前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
  また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の取付・設置は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 据付施工は、電気工事士などの熟練者（専門家）が行ってください。
  未熟者だけでの対応は、間違いの原因となることがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付・設置に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付・設置には、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく行ってください。
  器具が転倒・落下し、物的損害・けがの原因となります。
- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
  アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。

３．使用前の準備について

- 器具の使用前に必ず取扱説明書または注意書をよくお読みください。
  また、お読みいただいた後は大切に保管し、必要なときに活用ください。
- 器具の使用前の準備は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 電源接続は、取扱説明書に従って確実に行ってください。
  接続が不完全な場合は、接触不良により火災の原因となります。
- 器具内部の輸送用緩衝材などを取り外して使用してください。
  残材があった場合は、器具の破損・火災の原因となります。

４．使用方法について

- 器具を取扱う場合は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 器具、電源ボックス（整流器）の取付に方向性があります。本体表示及び取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  指定以外の取付けを行うと、本体の破損や火災・けがの原因となることがあります。
- 器具の取付けには、器具本体の転倒・落下防止を取扱説明書に従って正しく取付けてください。
  確実に取付けないと取付金具等の破損により器具が落下し、物的損害・けがの原因となります。

⚠ 注　意

- 器具本体はアース接続（D種接地）してください。
  アース接続をしないと感電・故障の原因となることがあります。
- 器具の安全シールド（レンズ、ガラス等）を取り外して使用しないでください。
  ランプの破裂などにより破片等が落下し、火災・やけどの原因となります。
- 地震などの天災の後、再使用前に「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が、点検を行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。

５．保守点検について

- 器具は、日常点検を実施してください。点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置してください。
- 器具の点検（整備）は、「舞台・テレビジョン照明技術者技能認定者」などの専門家が行ってください。
  未熟者だけでの対応は間違いの原因となるおそれがあります。
- 部品交換、清掃時は、必ず電源を切ってください。
  電源を切らないと感電することがあります。
- 電源コード、接続器は日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
  感電・火災の原因となることがあります。
- 冷却ファンは、埃などでふさがっていないか日常点検し、清掃してください。
  器具の故障・火災の原因となります。
- 安全シールドに亀裂がないか日常点検し、点検の結果、取扱説明書に記載されている基準をはずれている場合は、取扱説明書に基づき処置をしてください。
  ランプの破裂などにより破片が落下し、火災・やけどの原因となります。
- レンズの清掃は、レンズに傷をつけないように取扱説明書に従って実施してください。
  レンズの破損・けがの原因となります。
- 器具のネジ類は、振動等で緩む場合があり取扱説明書に基づき処置してください。
  故障、落下による物的損害・けがの原因となります。
- 埃や紙吹雪が溜まったままで使用しないでください。
  火災の原因となります。
- 交換部品は、弊社指定の純正部品を使用し、取扱説明書に基づき確実に処置をしてください。
  器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。
- 日常点検の他に弊社や専門家による定期点検を実施してください。
  器具の機能劣化・故障・感電・火災の原因となります。

６．保管時について

- 埃の多い場所や湿度が高く、結露しやすい環境に保管しないでください。
  故障・絶縁不良の原因となります。
- 安全シールドに損傷を与えないように保管してください。
  安全シールドの効力をなくす原因となります。
- 再使用するときは、点検を必ず行ってから使用してください。
  感電・火災の原因となるおそれがあります。

この度は、Showline「SL ePAR 180 LED」をご購入頂きまして誠にありがとうございます。
施行・使用前には、このユーザーズマニュアルをよくご覧の上、正しく施工・使用してください。
ユーザーズマニュアルは、必ず使用するお客様の手に渡るよう、施工中に紛失しないよう注意してください。
施工後のチェックおよび試運転は必ず行い、お客様には十分使用説明をしてください。

目次

はじめにお読みください

1. このマニュアルについて

このマニュアルは以下の製品についての設置方法と操作方法について記載しています。
・SL ePAR 180 LED
この製品を設置または使用する前にすべての説明をよく読んでください。使用開始後も参照するためにこのマニュアルを大切に保管してください。追加の製品情報と説明については、製品の仕様書に記載されます。

注記：SL ePAR 180 LED は、ユニバーサル電圧 100 ～ 240VAC に対応しています。（電圧自動調整）

2. 同梱品

各 SL ePAR 180 LED には、本体の他に以下の物が付属しています。

- 3P-2P 変換アダプター
- 安全ケーブル（ワイヤー）
- ユーザーズマニュアル（この冊子）
- 保証書

SL ePAR 180 LED　概要

1.　SL ePAR 180 LED の構成

基本的な器具の構成と名称

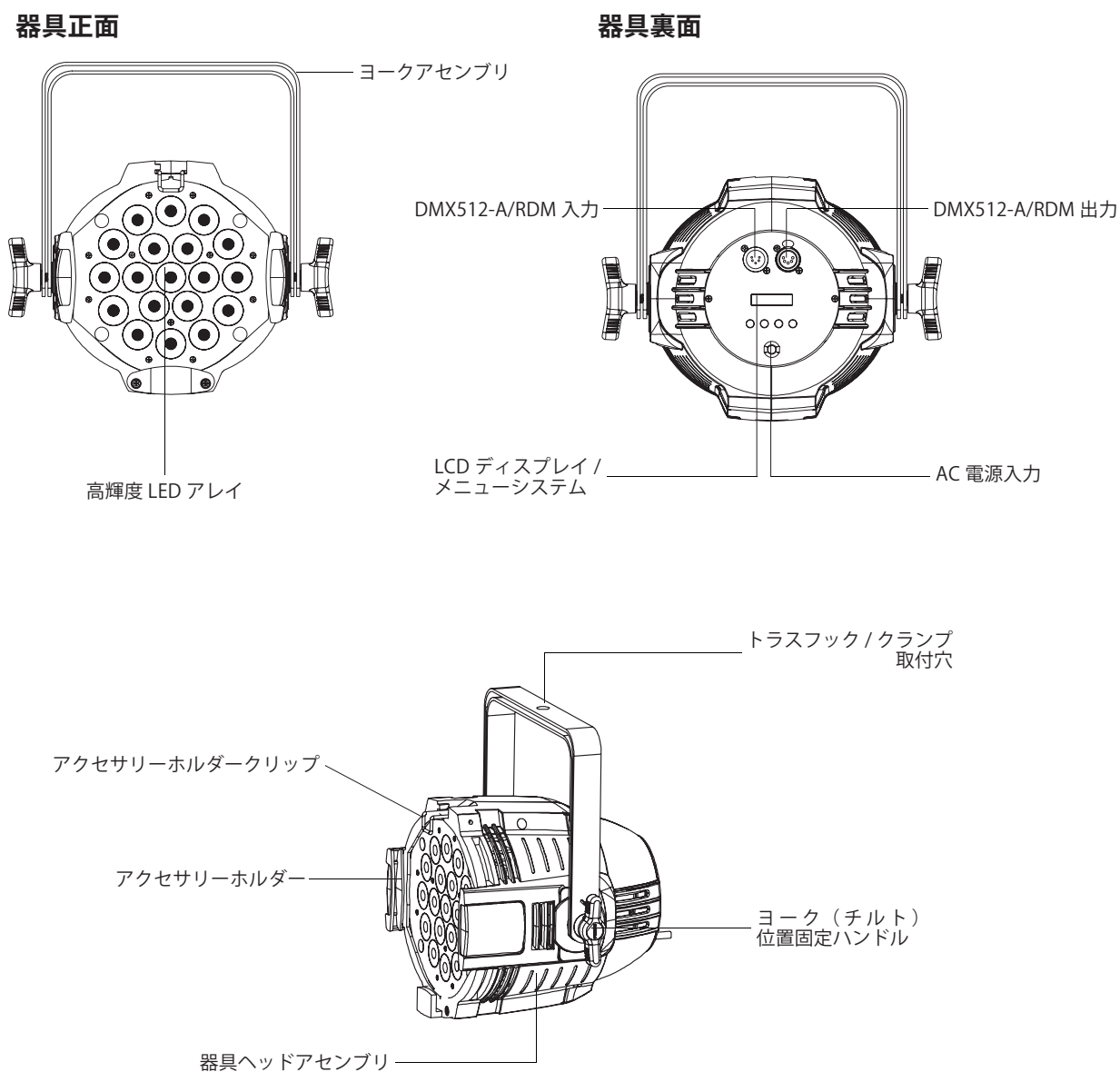



図 1：　SL ePAR 180 LED の基本構成と名称

LCD ディスプレイ / メニューシステム

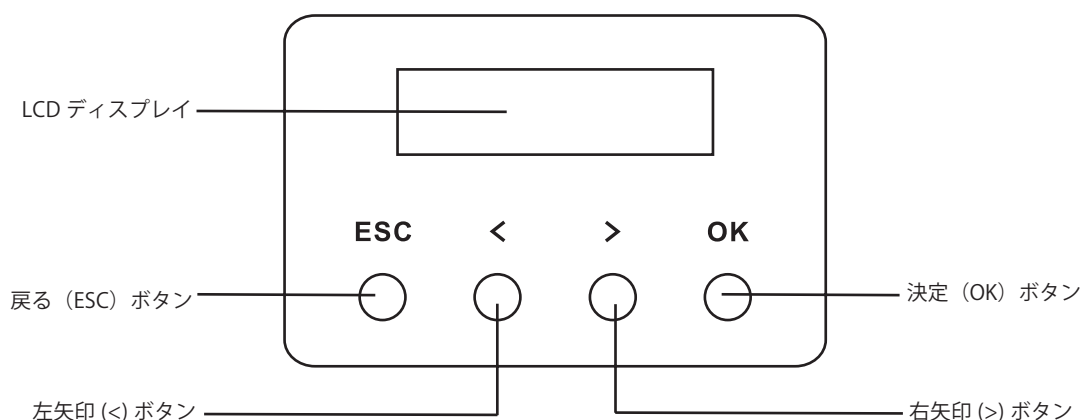



図 2： LCD ディスプレイ / メニューシステム

注記：メニューの操作と編集の詳細については、7 ページ "LCD ディスプレイとメニューシステム" を参照してください。

設置とセットアップ

1. 電力要求

SL ePAR 180 LED は AC（交流）100 ～ 240V で動作します。

警告！この器具は ON/OFF スイッチが搭載されていません。未使用時に器具への電源供給を完全に遮断するには、電源入力ケーブルを抜いてください。

AC 電源による動作

AC 電源に接続した際に器具は AC 100 ～ 240V（+/-10%、自動電圧可変）で動作します。（自動電圧対応機能を備えた電源を搭載）
各器具の消費電力は 180W です。

表 1 SL ePAR 180 LED の電圧（VAC）と電流 *

電圧（VAC）	電流（A）
100	1.80
110	1.63
120	1.50
130	1.38
140	1.29
150	1.20
160	1.13
170	1.06

電圧（VAC）	電流（A）
180	1.0
190	0.95
200	0.90
210	0.86
220	0.82
230	0.78
240	0.75

警告！　接続する回路に過負荷をかけないでください。
感電や火災の危険を軽減させるために、この器具を雨や湿気に晒さないでください。
この器具の光源を直接凝視しないでください。強い光が目を傷つける可能性があります。

2. 電源接続

本体の AC 入力ケーブルを使用して直接 AC 電源に接続してください。コネクターが取り付けられていない場合は、合計 3 本の導線を繋げる必要があります。以下の組み合わせで配線してください。

表 2　SL ePAR 180 LED　AC 入力の接続

配線色	用途
茶色	メイン/ライン（100～240VAC）
青色	ニュートラル
緑/黄色	グランド（アース）

注記：器具の配線作業は、有資格者または専門家が行うことを推奨します。

3. DMX512 ネットワークへの接続

標準的な DMX512 を用いた取り付けでは、” デイジーチェーン ” の方式をとって複数の SL ePAR 180 LED を接続することで DMX ネットワークが成り立っています。（最大 32 台）　制御コンソール（または DM512 制御ソース）から伸びる信号ケーブルを最初の SL ePAR 180 LED の DMX 入力コネクターに接続してください。もう一方の DMX 出力コネクターに接続した信号ケーブルは次の SL ePAR 180 LED に接続してください。（または制御される DMX512 デバイス）

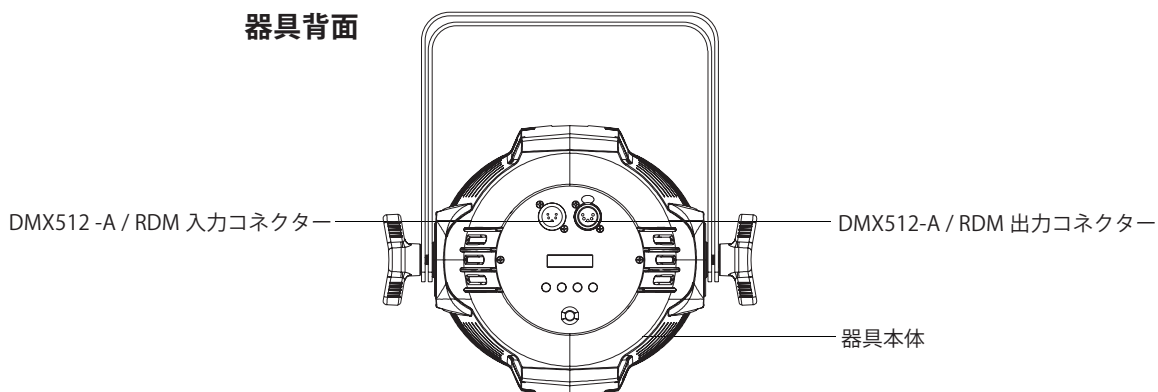



図 3：　SL ePAR 180 LED の DMX512/RDM 入力・出力（スルー）接続

注記：DMX512 ネットワークとシステムの詳細については、”USITT；www.usitt.org” を参照してください。SL ePAR 180 LED の DMX マッピングについては、13 ページ ”DMX コントロール ” を参照してください。

DMX512 のピン接続

DMX512信号	XLRピン
コモン	1
DMX512 -	2
DMX512 +	3

注意：各コネクターの残りのピンは使用しません。

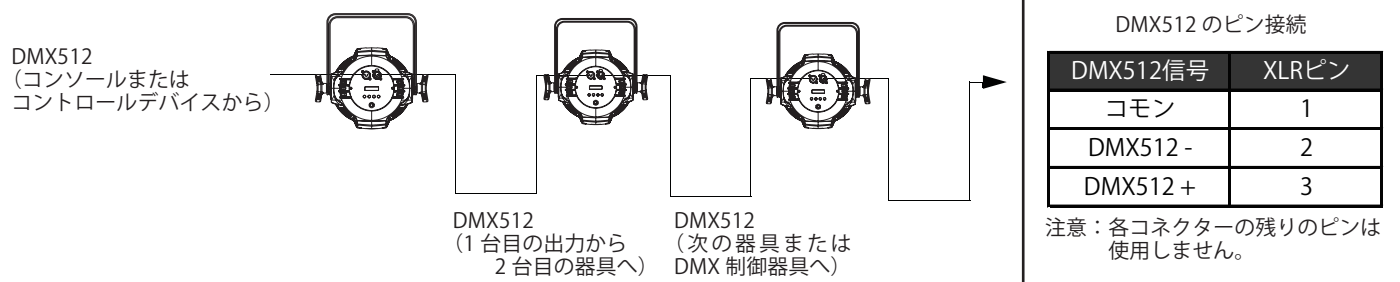



図 4：SL ePAR 180 LED - DMX512 の接続

4. 器具の取り付け

床設置

SL ePAR 180 LED はヨークアセンブリで直接床へ設置できるように設計されています。
この設置方法の場合、ヨーク位置固定ハンドルを緩めて、内側ヨークを開きます。（図 5 を参照）ハンドルを締め直し、所定の位置に固定します。冷却のため、空気の流れを常時確保できるように器具周辺に十分な空間を確保してください。

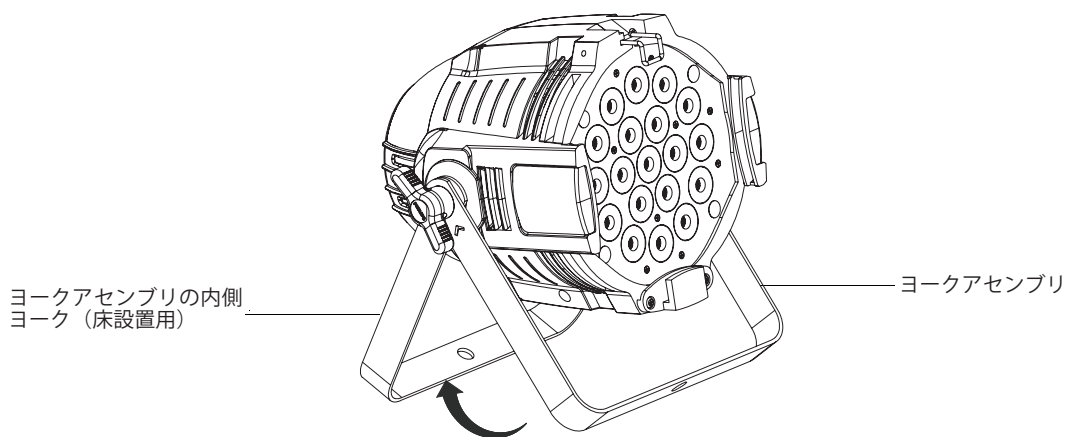



図 5：床設置

トラス / 吊り設置

SL ePAR 180 LED は、トラスフックやクランプなど（別売）を介して吊ることができます。フック、クランプなどは、SL ePAR 180 LED のヨークアセンブリにある M10 の穴にそのまま取り付けます。付属の安全ケーブル（ワイヤー）は、図 6 を参照しながら器具に取り付けて使用することが推奨されます。（地域または国の安全基準で取り付けが求められる場合があります。）器具を吊った際、適切で連続した冷却と投射方向決めを可能にするために、周りに十分なスペースを確保してください。必要な器具スペース（寸法）については、30 ページの " 外形寸法図 " を参照してください。

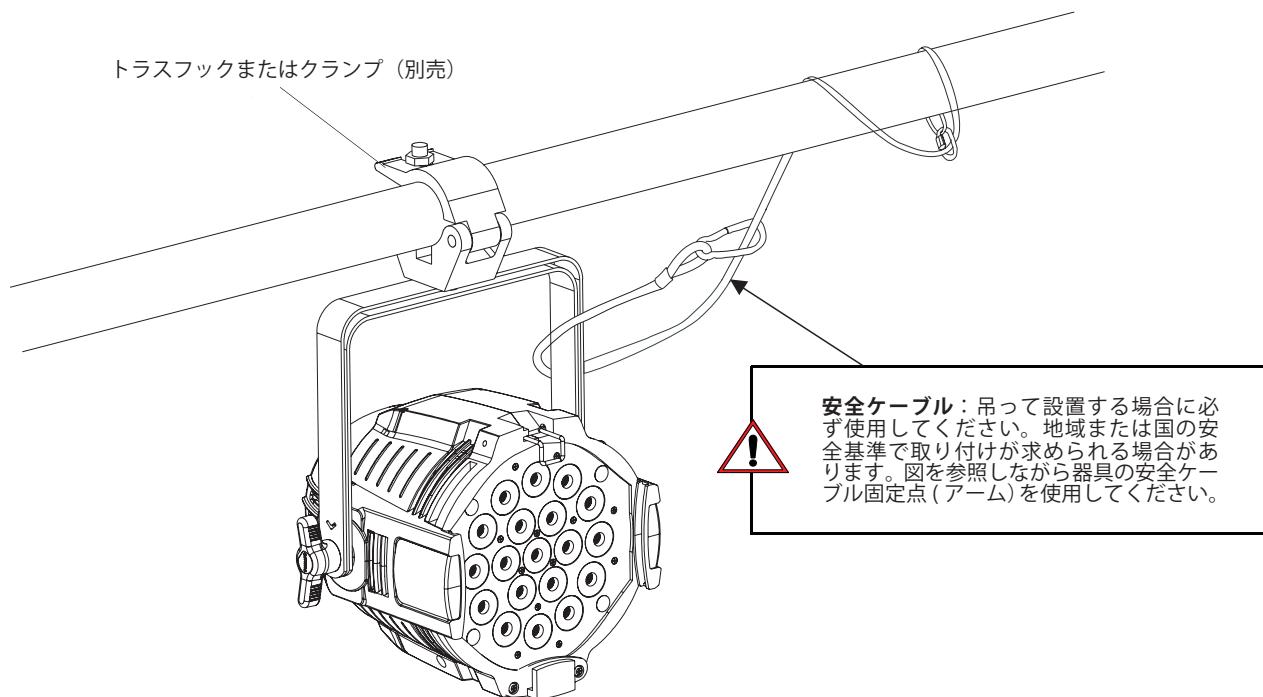



図 6：トラス / 吊り設置

操作とプログラム

1. LCD ディスプレイとメニューシステム

SL ePAR 180 LED の LCD ディスプレイとメニューシステムは、以下に挙げる器具の設定を本体で行うために使用します。

- プリセット（標準とユーザー設定）
- カラーフィルター
- エフェクト（チェイス - 内蔵済みとユーザー設定）
- ストロボ／タイミング
- 器具設定
- 器具ロックアウト（不意の変更を防止）
- パスワード設定
- 現在の器具操作状態表示
- DMX512 アドレスの設定

注記：システムに複数の器具がある場合は、希望に応じてそれぞれの器具にある LCD メニューを操作する必要があります。SL ePAR 180 LED のメニュー構成については、10 ページ "SL ePAR 180 LED メニューツリー " を参照してください。

電源を投入すると LCD には、SL ePAR 180 LED のメインスクリーンディスプレイメニューが表示されます。"<（左矢印）" または ">（右矢印）" ボタンを押して選択してから、"OK" ボタンを押して目的のファンクションメニューに入ってください。

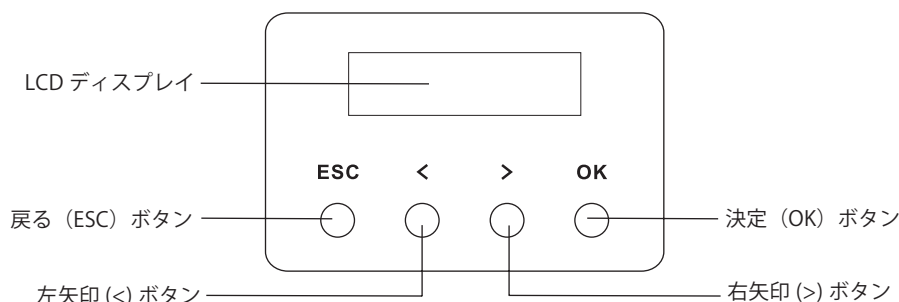



図 7： LCD ディスプレイ / メニューシステム

2. LCD ディスプレイとメニューシステムの操作

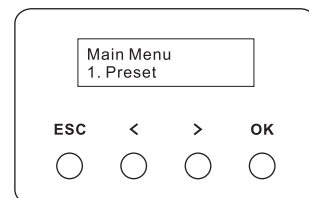
LCD ディスプレイメニューシステムは、いくつかのカテゴリーから構成されています。電源を投入すると自動的にメインメニューが表示されます。矢印ボタンを使用してメニュー項目を移動してください。変更したいメニュー項目を表示させたら、OK ボタンを押してメニューオプションを表示させ、希望に応じて矢印ボタンを押してメニューオプションを変更してください。

メニュー設定と選択項目にアクセスして操作するには：

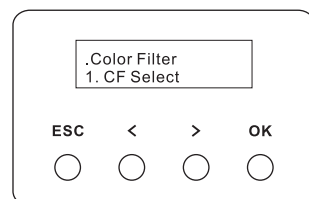
Step 1. 器具に電源ケーブルを接続し電源を入れます。
Step 2. メニューカテゴリーにアクセスするために希望のボタンを押します
Step 3. "<" または ">" 矢印ボタンを使用してオプションと設定を操作します。
Step 4. 希望に応じて各項目を変更します。
Step 5. "OK" ボタンを押して変更を適用します。

プリセット（Preset)

プリセットを編集、保存するには：

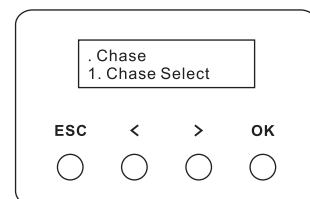
Step 1. メインメニューで "OK" ボタンを押してプリセットメニューにアクセスします。（右図参照）
Step 2. 左または右矢印ボタンを使用して全てのプリセットをスクロールして、希望のプリセット番号を選択して "OK" を押します。
Step 3. RGB モードの時は Intensity、Red、Green、Blue、White を選択することができ、HSIC モードの時は Master Intensiy、Hue、Saturation、Intensity、CCT の中から選択することができます。"OK" ボタンを押して希望のメニューを選択します。
Step 4. "<" または ">" 矢印ボタンを使用してパラメーターを希望通りに変更してプリセットを調整します。調整が終わったら "OK" ボタンを押してください。
Step 5. 変更を保存するために "ESC" を押します。ディスプレイの上段に現在のプリセット（Save Preset)、下段に保存先のプリセット（To Preset）の番号が表示されます。"<" または ">" 矢印ボタンを使用して保存先番号を選択して "OK" ボタンを押して保存します。
Step 6. 確認画面が表示されるので "ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。

カラーフィルター（Color Filter)

カラーフィルターを呼び出すには：

Step 1. メインメニューの "2. Color Filter" を選択して "OK" ボタンを押してください。
Step 2. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して "CF Select" を選択して "OK" ボタンを押します。（右図参照）
Step 3. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して希望するカラーフィルター番号を選択します。
Step 4. カラーフィルター番号が決まったら "ESC" ボタンを押して、"<" または ">" 矢印ボタンを使用して "Intensity" を選択して "OK" ボタンを押します。
Step 5. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して明るさを調整します。明るさが決まったら "OK" ボタンを押してから、続いて "ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。
Step 6. 消灯させるには、カラーフィルター番号 0（Color OFF）を選択してください。

チェイス（Chase）

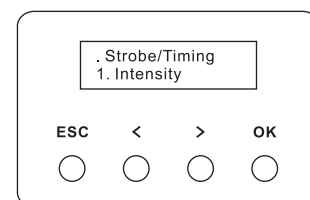
チェイスを呼び出すには：

Step 1. メインメニューの "2. Chase" を選択して "OK" ボタンを押します。
Step 2. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して全てのメニュー項目をスクロールします。
Step 3. "1. Chase Select" 選択して "OK" を押し、内蔵チェイス（Built-in Chase 1 ～ 10）またはユーザーチェイス（1 ～ 8）を選択します。目的のチェイスが決まったら "OK" ボタンを押します。
Step 4. 続いて "<" または ">" 矢印ボタンを使用して他のパラメーターを希望通りに変更してチェイスを調整します。調整が終わったら "OK" ボタンを押してください。
Step 5. 変更を保存するために "ESC" を押します。ディスプレイに保存先のチェイス番号が表示されます。"<" または ">" 矢印ボタンを使用して保存先番号を選択して "OK" ボタンを押して保存します。
Step 6. 確認画面が表示されるので "ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。

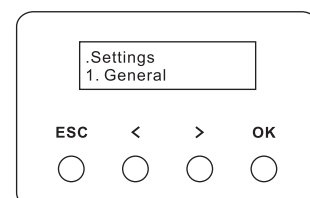
. Chase
1. Chase Select
ESC < > OK

ストロボ / タイミング（Strobe/Timing）

ストロボを呼び出すには：

Step 1. メインメニューの "4. Strobe/Timing" を選択して "OK" ボタンを押してください。
Step 2. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して全てのメニュー項目をスクロールします。
Step 3. "OK" ボタンを押して次のメニューを調整します。1. Intensity、2. Strobe X(0-255)、3. Duration(0-85)、4. Intensity Timing(0.2 S-60Min)、5. Color Timing(0.2 S-60 Min)（右図参照）
Step 4. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して各パラメーターを希望通りに変更して調整します。Strobe X を 0 ～ 2 にすると Open、3 ～ 5 は Close、6 ～ 255 はストロボモード選択に設定されます。調整が終わったら "OK" ボタンを押してください。
Step 5. これでストロボ / タイミングが保存されました。"ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。

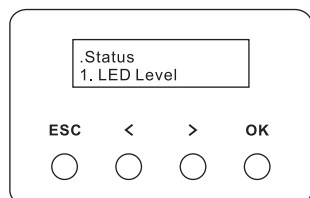
. Strobe/Timing
1. Intensity
ESC < > OK

セッティング（Settings）

器具の設定を行うには：

Step 1. メインメニューの "3. Settings" を選択して "OK" ボタンを押します。
Step 2. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して全てのメニュー項目をスクロールします。
Step 3. "OK" ボタンを押して次のメニューを変更します。1. General、2. Factory Default、3. DMX 、4. Display.（右図参照）
Step 4. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して各設定を希望通りに変更します。変更が終わったら "OK" ボタンを押してください。設定が保存されます。
Step 5. "ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。

ステータス（Status）

器具の状態を確認するには：

Step 1. メインメニューの "4. Status" を選択して "OK" ボタンを押します。
Step 2. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して全てのメニュー項目をスクロールします。
Step 3. "OK" ボタンを押して次のメニューを確認します。1. LED Level、2. Temperature、3. Other Info
Step 4. "<" または ">" 矢印ボタンを使用して関連する器具情報を確認します。
Step 5. "ESC" ボタンを押してメインメニューに戻ります。

.Status
1. LED Level
ESC < > OK

注記：プリセット、カラーフィルター、チェイス、ストロボ / タイミング、セッティング、ステータスに関する詳しい情報は、10 ページの " SL ePAR 180 LED メニューツリー " を参照してください。

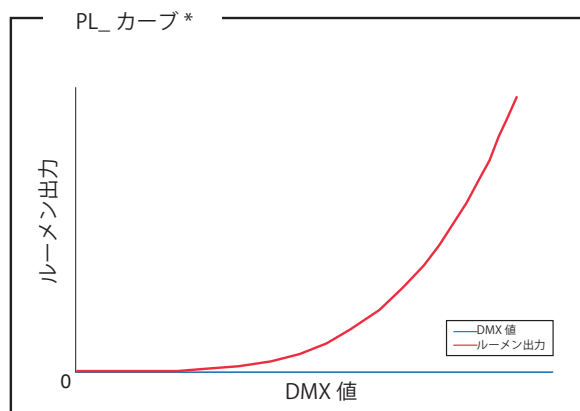
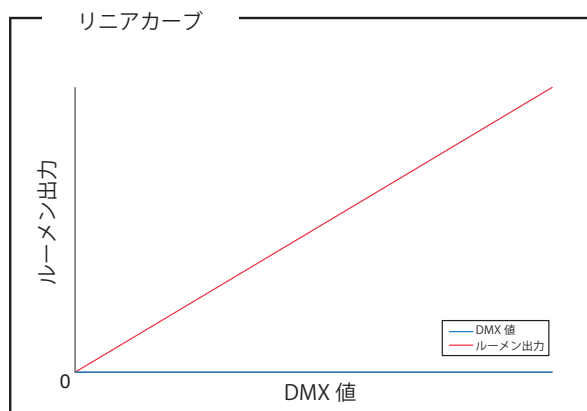
3. SL ePAR 180 LED メニューツリー

- MAIN MENU
  - Preset
    - Preset X(0 thru 31)
      - RGB Mode
        - Master Intensity — 0-100%
        - Red — 0-100%
        - Green — 0-100%
        - Blue — 0-100%
        - White — 0-100%
      - HSIC Mode
        - Master Intensity — 0-100%
        - Hue — 0-359 degree
        - Saturation — 0-100%
        - Intensity — 0-100%
        - CCT — 2700K-6500K
  - Color Filter
    - Color Filter (0 thru 43)
    - Master Intensity — 0-100%
  - Effects
    - Chase
      - Built-in Chase — 1 thru 10
      - User Chase
        - Select Chase x(1 thru 8)
        - Edit Chase x(1 thru 8)
          - Edit Step x (1 thru 100) — Preset X/Color Filter X
            - RGB Mode
              - Intensity — 0-100%
              - Red — 0-100%
              - Green — 0-100%
              - Blue — 0-100%
              - White — 0-100%
            - HSIC Mode
              - Master Intensity — 0-100%
              - Hue — 0-359 degree
              - Saturation — 0-100%
              - Intensity — 0-100%
              - CCT — 2700K-6500K
          - New Step
          - Delete Step
    - Master Intensity — 0-100%
    - Speed — 0.2 S-30 Min
    - Fade — 0-100%
  - Strobe/Timing
    - Master Intensity — 0-100%
    - Strobe — xxxx
    - Duration — 0--85
    - Intensity Timing — 0.2 S-60 Min
    - Color Timing — 0.2 S-60 Min
  - Settings
    - General
      - Power-up
        - Preset X(1 thru 32)
        - Color Filter (1 thru 43)
        - Chase(1 thru 18)
        - Last Set
      - Mode
        - Master
        - Slave
      - DIM Response
        - Normal
        - Incandescent
      - Dimming Curve (DMX 8Bit)
        - linear
        - Square
        - S-Curve
        - PL-Curve
      - Calibration
        - OFF
        - ON
      - Fan Control
        - Auto
        - OFF
    - Factory Default
      - Protected
        - No
        - Preset & Chase
      - Load Factory
        - No
        - Yes
    - DMX
      - DMX Enable
        - Enable
        - Disable
      - Address — 1 to 512
      - Map
        - RGBW 16-bit Mode
        - RGBW 8-bit Mode
        - HSIC Mode
      - When no DMX
        - Off
        - Hold
        - Power Up
        - Last Action
    - Display
      - Off Time — On/30S/1Min/5Min/10Min
  - Status
    - LED Current Level
      - Master Intensity — 0-100%
      - Red — 0-100%
      - Green — 0-100%
      - Blue — 0-100%
      - White — 0-100%
    - Temperature
      - Temperature — xx Celsius degree
      - Min_Value — xx Celsius degree
      - Max_Value — xx Celsius degree
      - Max Intensity — 0-100%
    - Other Information
      - RDM UID — 0X504100000000
      - Firmware Version — Rev 0.00
      - Connect DMX ? — Yes / No

図 8： SL ePAR 180 LED メニューツリー

4.　調光カーブ選択

メニューから 4 種類の調光カーブを選択することができます。（8 ビットモード時のみ）

- リニアカーブ
- PL_ カーブ
- S_ カーブ
- スクエアカーブ

*PL_ カーブは、Philips Selecon の PL シリーズ LED 器具の特性に合わせた調光カーブです。

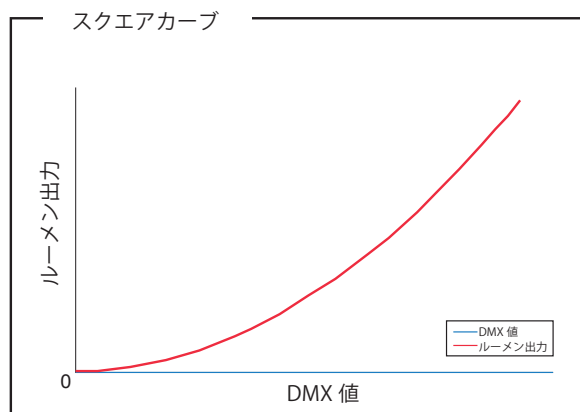
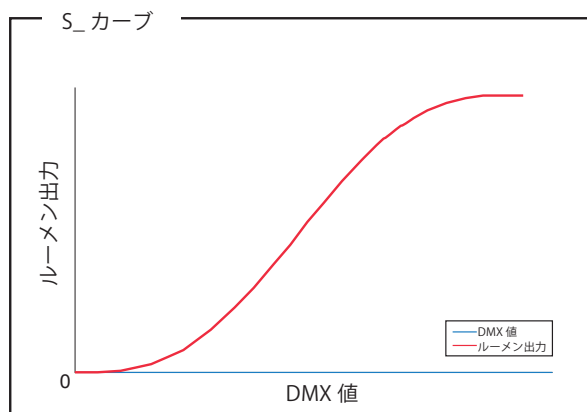



図 9：　SL ePAR 180 LED 調光カーブ

5. マスター / スレーブ動作モード

マスター / スレーブ動作モードは、1 台の SL ePAR 180 LED がマスターの器具として動作し、それに接続されたその他すべての器具がそのマスター器具によって制御されます。器具をスレーブモードに設定した場合、マスターの器具から送られるどんなコマンドでも受信して従います。この動作モードを使用する場合、マスターの器具は 1 台だけ設定してください。

マスター / スレーブネットワークをセットアップするには：

Step 1.　DMX512 ケーブルで接続している最初の 1 台を本体の LCD メニューからマスター（Master Mode）に設定してください。

Step 2.　接続されているその他すべての器具をスレーブ（Slave Mode）に設定してください。

Step 3.　マスターの器具は DMX512、RDM、スタンドアローン（本体内蔵ネットワークを利用したオンボードエフェクト）操作によって制御可能です。スレーブの器具は、いかなるときもマスターの器具と同一の動きをします。マスターで呼び出される場合、ユーザーがプログラムしたすべてのプリセットとチェイスは、スレーブの器具では何もプログラムすること無く自動的に再生されます。

注記：DMX512 ネットワークとシステムの詳細については、”USITT；www.usitt.org” を参照してください。SL ePAR 180 LED の DMX マッピングについては、13 ページ ”DMX コントロール ” を参照してください。

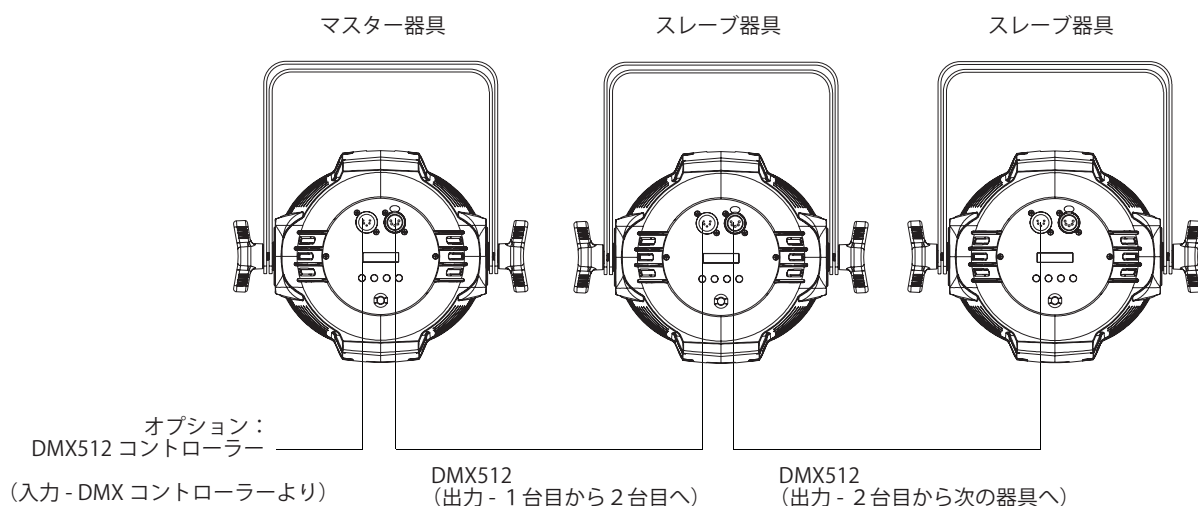



図 10：　SL ePAR 180 LED - マスター / スレーブ構成

DMX コントロール

この章には DMX コントロールを使用した器具操作のための情報を示しています。（16 ビット、8 ビット、HSIC｛Hue 色相、Saturation 彩度、Intensity 輝度、Color Correction 色補正｝モード） メニューオプションと詳細情報は、7 ページ "LCD ディスプレイとメニューシステム " を参照してください。

注記：これらの表は、DMX スタートアドレスが 1 に設定されいることを想定しています。異なったスタートアドレスを使用している場合は、そのアドレスを 1 とみなし、続く他のチャンネル機能も順番に従い参照してください。

1. SL ePAR 180 LED　DMX マッピング

16 ビットモード

表 3 は、SL ePAR 180 LED を 16 ビットモードに設定した際に制御できる DMX512 の値の DMX チャンネルマッピングです。（モードは器具のメニューシステムから設定します。）

表 3：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（16 ビットモード）

DMX チャンネル	パラメーター	DMX 範囲	範囲　%	デフォルト - 推奨される コンソール標準設定値	説明
1	Master Intensity - High	0 - 65535	0 - 100%	0	全ての LED の Intensity（輝度）設定を 16 ビット制御。
2	Master Intensity - Low				
3	Colour Presets	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りプリセット、可変カラーフィルター、チェイスを選択。 Channel OFF (disabled) DMX 0 - 4 Preset 0 (OFF) DMX 5 - 6 Preset 1 DMX 7 - 8 Preset 2 DMX 9 - 10 Preset 3 DMX 11 - 12 Preset 4 DMX 13 - 14 Preset 5 DMX 15 - 16 Preset 6 DMX 17 - 18 Preset 7 DMX 19 - 20 Preset 8 DMX 21 - 22 Preset 9 DMX 23 - 24 Preset 10 DMX 25 - 26 Preset 11 DMX 27 - 28 Preset 12 DMX 29 - 30 Preset 13 DMX 31 - 32 Preset 14 DMX 33 - 34 Preset 15 DMX 35 - 36 Preset 16 DMX 37 - 38 Preset 17 DMX 39 - 40 Preset 18 DMX 41 - 42 Preset 19 DMX 43 - 44 Preset 20 DMX 45 - 46 Preset 21 DMX 47 - 48 Preset 22 DMX 49 - 50 Preset 23 DMX 51 - 52 Preset 24 DMX 53 - 54 Preset 25 DMX 55 - 56 Preset 26 DMX 57 - 58 Preset 27 DMX 59 - 60 Preset 28 DMX 61 - 62 Preset 29 DMX 63 - 64 Preset 30 DMX 65 - 66 Preset 31 DMX 67 - 68 CF_0_Color OFF DMX 69 - 70 CF_1_White 10000K DMX 71 - 72 CF_2_White 8000K DMX 73 - 74 CF_3_White 6500K DMX 75 - 76 CF_4_White 5600K DMX 77 - 78

表 3：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（16 ビットモード）

3	Colour Presets	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りプリセット、可変カラーフィルター、チェイスを選択。 CF_5_White 5000K DMX 79 - 80 CF_6_White 4500K DMX 81 - 82 CF_7_White 4000K DMX 83 - 84 CF_8_White 3200K DMX 85 - 86 CF_9_White 3000K DMX 87 - 88 CF_10_White 2700K DMX 89 - 90 CF_11_Moroccan Pink DMX 91 - 92 CF_12_Pink DMX 93 - 94 CF_13_Flesh Pink DMX 95 - 96 CF_14_Bright Rose DMX 97 - 98 CF_15_Follies Pink DMX 99 - 100 CF_16_Fuchsia Pink DMX 101 - 102 CF_17_Surprise Pink DMX 103 - 104 CF_18_Congo Blue DMX 105 - 106 CF_19_Blue DMX 107 - 108 CF_20_Virgin Blue DMX 109 - 110 CF_21_Midnight Maya DMX 111 - 112 CF_22_Dluble C.T Blue DMX 113 - 114 CF_23_Slate Blue DMX 115 - 116 CF_24_Regal Blue DMX 117 - 118 CF_25_Fullt C.T Blue DMX 119 - 120 CF_26_Steel Blue DMX 121 - 122 CF_27_Lighter Blue DMX 123 - 124 CF_28_Cyan DMX 125 - 126 CF_29_Marine Blue DMX 127 - 128 CF_30_Soft Green DMX 129 - 130 CF_31_Moss Green DMX 131 - 132 CF_32_Green DMX 133 - 134 CF_33_Fem Green DMX 135 - 136 CF_34_JAS Green DMX 137 - 138 CF_35_Pale Green DMX 139 - 140 CF_36_Spring Yellow DMX 141 - 142 CF_37_Yellow DMX 143 - 144 CF_38_Deep Amber DMX 145 - 146 CF_39_Chrome Orange DMX 147 - 148 CF_40_Orange DMX 149 - 150 CF_41_Magenta DMX 151 - 152 CF_42_Flame Red DMX 153 - 154 CF_43_Purple DMX 155 - 156 Rotate CW Fast → Slow DMX 157 - 171 Rotate ACW Slow → Fast DMX 172 - 186 Random Color Fast → Slow DMX 187 - 201 Chase1 DMX 202 - 204 Chase2 DMX 205 - 207 Chase3 DMX 208 - 210 Chase4 DMX 211 - 213 Chase5 DMX 214 - 216 Chase6 DMX 217 - 219 Chase7 DMX 220 - 222 Chase8 DMX 223 - 225 Chase9 DMX 226 - 228 Chase10 DMX 229 - 231 User Chase1 DMX 232 - 234 User Chase2 DMX 235 - 237 User Chase3 DMX 238 - 240 User Chase4 DMX 241 - 243 User Chase5 DMX 244 - 246 User Chase6 DMX 247 - 249 User Chase7 DMX 250 - 252 User Chase8 DMX 253 - 255
4	Strobe	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りストロボ操作を制御。 **Open = DMX 0 - 2** Closed = DMX 3 - 5 Slow Rand = DMX 6 - 7 Med Rand = DMX 8 - 10 Fast Rand = DMX 11 - 12 Strobe Range = DMX 13 - 127 (fastest)

表 3：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（16 ビットモード）

4	Strobe	0 - 255	0 - 100%	0	Pulse + Slow Rand = DMX 128 - 129 Pulse + Med Rand = DMX 130 - 131 Pulse + Fast Rand = DMX 132 - 133 Pulse + Range = DMX 134 - 191 Pulse - Slow Rand = DMX 192 - 193 Pulse - Med Rand = DMX 194 - 195 Pulse - Fast Rand = DMX 196 - 197 Pulse - Range = DMX 198 - 255
5	Duration	0 - 255	0 - 100%	0	ストロボデュレーションを 0-85 で制御。 0 = DMX 0 1 = DMX 1 - 3 x = (DMX Value-1)/3+1 85 = DMX 253-255
6	Intensity Timing	0 - 255	0 - 100%	255	Intensity のタイミングを制御。 コンソールとマニュアルフェードを同時に、またはどちらかを使い最も滑らかな動作をするには、このチャンネルをデフォルト（標準設定）255 に設定します。
7	Colour Timing	0 - 255	0 - 100%	255	Color のタイミングを制御します コンソールとマニュアルフェードを同時に、またはどちらかを使い最も滑らかな動作をするには、このチャンネルをデフォルト（標準設定）255 に設定します。
8	Control	0 - 255	0 - 100%	0	SL シリーズ製品の制御チャンネル機能。 制御チャンネルの値を 0 に設定し、それから希望する動作の値に設定します。値は少なくとも 5 秒間保持し、その後 0 に戻します。通常時（デフォルト設定）は 0 に設定ます。 Default Setting on Console = DMX 0-4 DIM Response _Normal = DMX 5 - 9 DIM Response_Incandescent = DMX 10 - 14 Dimming Curve_linear = DMX 30 - 34 Dimming Curve_Square = DMX 35- 39 Dimming Curve_S-Curve = DMX 40 - 44 Dimming Curve_PL-Curve = DMX 45 - 49 Calibration_OFF = DMX 70 - 74 Calibration_ON = DMX 75 - 79 Fan_Auto = DMX 80 - 84 Fan_Off = DMX 85 - 89 Reserves(Future use) = DMX 90 - 250
9	Red - High Byte	0 - 65535	0 - 100%	0	赤色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 16 ビット制御
10	Red - Low Byte				
11	Green - High Byte	0 - 65535	0 - 100%	0	緑色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 16 ビット制御
12	Green - Low Byte				
13	Blue - High Byte	0 - 65535	0 - 100%	0	青色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 16 ビット制御
14	Blue - Low Byte				
15	White - High Byte	0 - 65535	0 - 100%	0	白色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 16 ビット制御
16	White - Low Byte				

8 ビットモード

表 4 は、SL ePAR 180 LED を 8 ビットモードに設定した際に制御できる DMX512 の値の DMX チャンネルマッピングです。
（モードは器具のメニューシステムから設定します。）

表 4：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（8 ビットモード）

DMX チャンネル	パラメーター	DMX 範囲	範囲　%	デフォルト - 推奨されるコンソール標準設定値	説明
1	Master Intensity	0 - 255	0 - 100%	0	全ての LED の Intensity（輝度）設定を 16 ビット制御。
2	Colour Presets	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りプリセット、可変カラーフィルター、チェイスを選択。 Channel OFF (disabled) DMX 0 - 4 Preset 0 (OFF) DMX 5 - 6 Preset 1 DMX 7 - 8 Preset 2 DMX 9 - 10 Preset 3 DMX 11 - 12 Preset 4 DMX 13 - 14 Preset 5 DMX 15 - 16 Preset 6 DMX 17 - 18 Preset 7 DMX 19 - 20

表 4：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（8 ビットモード）

2	Colour Presets	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りプリセット、可変カラーフィルター、チェイスを選択。 Preset 8 DMX 21 - 22 Preset 9 DMX 23 - 24 Preset 10 DMX 25 - 26 Preset 11 DMX 27 - 28 Preset 12 DMX 29 - 30 Preset 13 DMX 31 - 32 Preset 14 DMX 33 - 34 Preset 15 DMX 35 - 36 Preset 16 DMX 37 - 38 Preset 17 DMX 39 - 40 Preset 18 DMX 41 - 42 Preset 19 DMX 43 - 44 Preset 20 DMX 45 - 46 Preset 21 DMX 47 - 48 Preset 22 DMX 49 - 50 Preset 23 DMX 51 - 52 Preset 24 DMX 53 - 54 Preset 25 DMX 55 - 56 Preset 26 DMX 57 - 58 Preset 27 DMX 59 - 60 Preset 28 DMX 61 - 62 Preset 29 DMX 63 - 64 Preset 30 DMX 65 - 66 Preset 31 DMX 67 - 68 CF_0_Color OFF DMX 69 - 70 CF_1_White 10000K DMX 71 - 72 CF_2_White 8000K DMX 73 - 74 CF_3_White 6500K DMX 75 - 76 CF_4_White 5600K DMX 77 - 78 CF_5_White 5000K DMX 79 - 80 CF_6_White 4500K DMX 81 - 82 CF_7_White 4000K DMX 83 - 84 CF_8_White 3200K DMX 85 - 86 CF_9_White 3000K DMX 87 - 88 CF_10_White 2700K DMX 89 - 90 CF_11_Moroccan Pink DMX 91 - 92 CF_12_Pink DMX 93 - 94 CF_13_Flesh Pink DMX 95 - 96 CF_14_Bright Rose DMX 97 - 98 CF_15_Follies Pink DMX 99 - 100 CF_16_Fuchsia Pink DMX 101 - 102 CF_17_Surprise Pink DMX 103 - 104 CF_18_Congo Blue DMX 105 - 106 CF_19_Blue DMX 107 - 108 CF_20_Virgin Blue DMX 109 - 110 CF_21_Midnight Maya DMX 111 - 112 CF_22_Dluble C.T Blue DMX 113 - 114 CF_23_Slate Blue DMX 115 - 116 CF_24_Regal Blue DMX 117 - 118 CF_25_Fullt C.T Blue DMX 119 - 120 CF_26_Steel Blue DMX 121 - 122 CF_27_Lighter Blue DMX 123 - 124 CF_28_Cyan DMX 125 - 126 CF_29_Marine Blue DMX 127 - 128 CF_30_Soft Green DMX 129 - 130 CF_31_Moss Green DMX 131 - 132 CF_32_Green DMX 133 - 134 CF_33_Fem Green DMX 135 - 136 CF_34_JAS Green DMX 137 - 138 CF_35_Pale Green DMX 139 - 140 CF_36_Spring Yellow DMX 141 - 142 CF_37_Yellow DMX 143 - 144 CF_38_Deep Amber DMX 145 - 146 CF_39_Chrome Orange DMX 147 - 148 CF_40_Orange DMX 149 - 150 CF_41_Magenta DMX 151 - 152 CF_42_Flame Red DMX 153 - 154 CF_43_Purple DMX 155 - 156 Rotate CW Fast → Slow DMX 157 - 171 Rotate ACW Slow → Fast DMX 172 - 186

表 4：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（8 ビットモード）

2	Colour Presets	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りプリセット、可変カラーフィルター、チェイスを選択。 Random Color Fast → Slow DMX 187 - 201 Chase1 DMX 202 - 204 Chase2 DMX 205 - 207 Chase3 DMX 208 - 210 Chase4 DMX 211 - 213 Chase5 DMX 214 - 216 Chase6 DMX 217 - 219 Chase7 DMX 220 - 222 Chase8 DMX 223 - 225 Chase9 DMX 226 - 228 Chase10 DMX 229 - 231 User Chase1 DMX 232 - 234 User Chase2 DMX 235 - 237 User Chase3 DMX 238 - 240 User Chase4 DMX 241 - 243 User Chase5 DMX 244 - 246 User Chase6 DMX 247 - 249 User Chase7 DMX 250 - 252 User Chase8 DMX 253 - 255
3	Strobe	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りストロボ操作を制御。 **Open = DMX 0 - 2** Closed = DMX 3 - 5 Slow Rand = DMX 6 - 7 Med Rand = DMX 8 - 10 Fast Rand = DMX 11 - 12 Strobe Range = DMX 13 - 127 (fastest) Pulse + Slow Rand = DMX 128 - 129 Pulse + Med Rand = DMX 130 - 131 Pulse + Fast Rand = DMX 132 - 133 Pulse + Range = DMX 134 - 191 Pulse - Slow Rand = DMX 192 - 193 Pulse - Med Rand = DMX 194 - 195 Pulse - Fast Rand = DMX 196 - 197 Pulse - Range = DMX 198 - 255
4	Duration	0 - 255	0 - 100%	0	ストロボデュレーションを 0-85 で制御。 0 = DMX 0 1 = DMX 1 - 3 x = (DMX Value-1)/3+1 85 = DMX 253-255
5	Timing	0 - 255	0 - 100%	255	Intensity と Color のタイミングを制御。 コンソールとマニュアルフェードを同時に、またはどちらかを使い最も滑らかな動作をするには、このチャンネルをデフォルト（標準設定）255 に設定します。
6	Control	0 - 255	0 - 100%	0	SL シリーズ製品の制御チャンネル機能。 制御チャンネルの値を 0 に設定し、それから希望する動作の値に設定します。値は少なくとも 5 秒間保持し、その後 0 に戻します。通常時（デフォルト設定）は 0 に設定します。 Default Setting on Console = DMX 0-4 DIM Response _Normal = DMX 5 - 9 DIM Response_Incandescent = DMX 10 - 14 Dimming Curve_linear = DMX 30 - 34 Dimming Curve_Square = DMX 35- 39 Dimming Curve_S-Curve = DMX 40 - 44 Dimming Curve_PL-Curve = DMX 45 - 49 Calibration_OFF = DMX 70 - 74 Calibration_ON = DMX 75 - 79 Fan_Auto = DMX 80 - 84 Fan_Off = DMX 85 - 89 Reserves(Future use) = DMX 90 - 250
7	Red	0 - 255	0 - 100%	0	赤色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 8 ビット制御
8	Green	0 - 255	0 - 100%	0	緑色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 8 ビット制御
9	Blue	0 - 255	0 - 100%	0	青色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 8 ビット制御
10	White	0 - 255	0 - 100%	0	白色 LED の Intensity 設定を 0 からフルで 8 ビット制御

HSIC モード

表 5 は、SL ePAR 180 LED を HSIC モード（Hue 色相、Saturation 彩度、Intensity 輝度、Color Correction 色補正 モード) に設定した際に制御できる、DMX512 の値の DMX チャンネルマッピングです。
（モードは器具のメニューシステムから設定します。）

表 5：SL ePAR 180 LED　DMX チャンネルマッピング（HSIC モード）

DMX チャンネル	パラメーター	DMX 範囲	範囲　%	デフォルト - 推奨されるコンソール 標準設定値	説明
1	Master Intensity	0 - 255	0 - 100%	0	全ての LED の Intensity（輝度）設定を 8 ビット制御。
2	Strobe	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通りストロボ操作を制御。 **Open = DMX 0 - 2** Closed = DMX 3 - 5 Slow Rand = DMX 6 - 7 Med Rand = DMX 8 - 10 Fast Rand = DMX 11 - 12 Strobe Range = DMX 13 - 127 (fastest) Pulse + Slow Rand = DMX 128 - 129 Pulse + Med Rand = DMX 130 - 131 Pulse + Fast Rand = DMX 132 - 133 Pulse + Range = DMX 134 - 191 Pulse - Slow Rand = DMX 192 - 193 Pulse - Med Rand = DMX 194 - 195 Pulse - Fast Rand = DMX 196 - 197 Pulse - Range = DMX 198 - 255
3	Duration	0 - 255	0 - 100%	0	ストロボデュレーションを 0-85 で制御。 0 = DMX 0 1 = DMX 1 - 3 x = (DMX Value-1)/3+1 85 = DMX 253-255
4	Timing	0 - 255	0 - 100%	255	Intensity と Color のタイミングを制御。 コンソールとマニュアルフェードを同時に、またはどちらかを使い最も滑らかな動作をするには、このチャンネルをデフォルト（標準設定）255 に設定します。
5	Control	0 - 255	0 - 100%	0	SL シリーズ製品の制御チャンネル機能。 制御チャンネルの値を 0 に設定し、それから希望する動作の値に設定します。値は少なくとも 5 秒間保持し、その後 0 に戻します。通常時（デフォルト設定）は 0 に設定します。 Default Setting on Console = DMX 0-4 DIM Response _Normal = DMX 5 - 9 DIM Response_Incandescent = DMX 10 - 14 Dimming Curve_linear = DMX 30 - 34 Dimming Curve_Square = DMX 35- 39 Dimming Curve_S-Curve = DMX 40 - 44 Dimming Curve_PL-Curve = DMX 45 - 49 Calibration_OFF = DMX 70 - 74 Calibration_ON = DMX 75 - 79 Fan_Auto = DMX 80 - 84 Fan_Off = DMX 85 - 89 Reserves(Future use) = DMX 90 - 250
6	Hue - High Byte	0 - 65535	0 - 100%	0	Hue(色相）を 0 ～ 359°で 16 ビット制御。
7	Hue - Low Byte				
8	Saturation	0 - 255	0 - 100%	0	Saturation(彩度）を 8 ビット制御。
9	Intensity	0 - 255	0 - 100%	0	Intensity(輝度）を 8 ビット制御。
10	CCT	0 - 255	0 - 100%	0	以下の通り色温度に関する可変制御。 Channel OFF (disabled) DMX 0 - 5 2700K - 6500K. DMX 6 - 255

2. DMX タイミングチャンネルの詳細

タイミングチャンネルコントロールは、パラメーターの特定グループの時間による変化を改善する働きをします。SL ePAR 180 LED は、16 ビットモードで 2 つのタイミングチャンネル（1 つは Intensity タイム、もう 1 つは Color タイム）を提供し、8 ビットモードでは 1 つのタイミングチャンネル（Intensity タイムと Color タイムが兼用）を提供します。器具はこのタイミングチャンネル値を、与えられた時間と変化で滑らか且つ連続的な動作を算出するために使用します。

ガイドライン

- タイミングチャンネルは 0 秒から 60 分までのタイム値に対応しています。
- コンソールタイミングの代わりにタイミングチャンネルを使う際は、タイミングチャンネルを希望する値に設定してキューとコンソールキュータイム、またはどちらかを 0 に設定することを推奨します。これらのコントロールタイムを組み合わせると予期せぬ結果になることがあります。
- プロファイル（ライブラリー）のデフォルト値は、コンソールタイミングを使用した際スムーズな動作となるように 255（比例制御）を設定してください。
- タイミングチャンネルデータはスナップ（カットチェンジ）で変化する必要があります。また、値を 0 にすると最も早い動作になりますが、いずれのスムージングも適用されません。コンソールで長いクロスフェードタイムを使用すると、ステッピー（カクカクした動き）となることがあります。

詳しくは以下の DMX タイミングチャンネルの詳細を参照してください。

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 （注記がない場合）
0	0	0 (Full Speed)
	1	0.2
	2	0.4
1	3	0.6
	4	0.8
2	5	1
	6	1.2
	7	1.4
3	8	1.6
	9	1.8
4	10	2
	11	2.2
	12	2.4
5	13	2.6
	14	2.8
6	15	3
	16	3.2
	17	3.4
7	18	3.6
	19	3.8
8	20	4
	21	4.2
	22	4.4
9	23	4.6
	24	4.8
10	25	5
	26	5.2
	27	5.4
11	28	5.6
	29	5.8
	30	6
12	31	6.2
	32	6.4
13	33	6.6
	34	6.8
	35	7.0
14	36	7.2
	37	7.4
15	38	7.6

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 （注記がない場合）
	39	7.8
	40	8
16	41	8.2
	42	8.4
17	43	8.6
	44	8.8
	45	9
18	46	9.2
	47	9.4
19	48	9.6
	49	9.8
	50	10
20	51	10.2
	52	10.4
	53	10.6
21	54	10.8
	55	11
22	56	11.2
	57	11.4
	58	11.6
23	59	11.8
	60	12
24	61	12.2
	62	12.4
	63	12.6
25	64	12.8
	65	13
26	66	13.2
	67	13.4
	68	13.6
27	69	13.8
	70	14
28	71	14.2
	72	14.4
	73	14.6
29	74	14.8
	75	15
30	76	15.2
	77	15.4
	78	15.6
31	79	15.8
	80	16
	81	16.2
32	82	16.4
	83	16.6
33	84	16.8
	85	17
	86	17.2
34	87	17.4
	88	17.6
35	89	17.8

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 （注記がない場合）
	90	18
	91	18.2
36	92	18.4
	93	18.6
37	94	18.8
	95	19
	96	19.2
38	97	19.4
	98	19.6
39	99	19.8
	100	20
	101	21
40	102	22
	103	23
	104	24
41	105	25
	106	26
42	107	27
	108	28
	109	29
43	110	30
	111	31
44	112	32
	113	33
	114	34
45	115	35
	116	36
46	117	37
	118	38
	119	39
47	120	40
	121	41
48	122	42
	123	43
	124	44
49	125	45
	126	46
	127	47
50	128	48
	129	49
51	130	50
	131	51
	132	52
52	133	53
	134	54
53	135	55
	136	56
	137	57
54	138	58
	139	59
55	140	60

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 （注記がない場合）
	141	61
	142	62
56	143	63
	144	64
57	145	65
	146	66
	147	67
58	148	68
	149	69
59	150	70
	151	71
	152	72
60	153	73
	154	74
	155	75
61	156	76
	157	77
62	158	78
	159	79
	160	80
63	161	81
	162	82
64	163	83
	164	84
	165	85
65	166	86
	167	87
66	168	88
	169	89
	170	90
67	171	91
	172	92
68	173	93
	174	94
	175	95
69	176	96
	177	97
	178	98
70	179	99
	180	100
71	181	101
	182	102
	183	103
72	184	104
	185	105
73	186	106
	187	107
	188	108
74	189	109
	190	110
75	191	111

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 (注記がない場合)
	192	112
	193	113
76	194	114
	195	115
77	196	116
	197	117
	198	118
78	199	119
	200	120
79	201	121
	202	122
	203	123
80	204	124
	205	125
81	206	126
	207	127
	208	128
82	209	129
	210	130
	211	131
83	212	132
	213	133
84	214	134
	215	135
	216	136
85	217	137
	218	138
86	219	139
	220	140
	221	141
87	222	142
	223	143
88	224	144
	225	145
	226	146
89	227	147
	228	148
	229	149
90	230	150
	231	151
91	232	152
	233	153
	234	154
92	235	155
	236	156
93	237	157
	238	158
	239	159
94	240	160
	241	161
95	242	162

表 6：SL ePAR 180 LED　タイミングチャンネルの詳細

%　値	DMX	秒 （注記がない場合）
	243	163
	244	164
96	245	165
	246	5 Minutes
97	247	15 Minutes
	248	30 Minutes
	249	60 Minutes
98	250*	60mS
	251*	80mS
99	252*	100mS
	253*	120mS
	254*	140mS
100	255* (default)	160mS

注記：DMX 値 250 から 255 は、コンソールのフェードタイミングを使用する場合に滑らかにする機能を提供します。
DMX 値 255（推奨デフォルト値）は、最も滑らかなタイミングを提供します。

RDM パラメーター IDS

1. SL ePAR 180 LED RDM パラメーター ID

以下の表の概要と説明は、SL ePAR 180 LED と関連付けられたすべての RDM パラメーター ID です。

- 表 7, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Product Parameters IDs"
- 表 8, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM UID"
- 表 9, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"
- 表 10, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Manufacturer Status IDs," (27 ページ)
- 表 11, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Manufacturer Specific PIDs ," (27 ページ)

表 7, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Product Parameters IDs"

Model ID	Manufacturer	Model Description	Product Category
Unique Seq.	Philips Entertainment. Lighting Asia	SL ePAR 180	0x0509

表 8, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM UID"

UID					
MSB of ESTA 50H	LSB of ESTA 41H	MSB of Unique Seq.	LSB of Unique Seq.	MSB of Unique Seq.	LSBof Unique Seq.

表 9, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"

Get Allowed	Set Allowed	RDM Parameter IDs	Value	Comment	Implemented
Category - Network Management					
		DISC_UNIQUE_BRANCH	0x0001		■
		DISC_MUTE	0x0002		■
		DISC_UN_MUTE	0x0003		■
■		PROXIED_DEVICES	0x0010		
■		PROXIED_DEVICES_COUNT	0x0011		
■	■	COMMS_STATUS	0x0015		
Category - Status Collection					
■		QUEUED_MESSAGE	0x0020		■
■		STATUS_MESSAGES	0x0030		■
■		STATUS_ID_DESCRIPTION	0x0031		■
	■	CLEAR_STATUS_ID	0x0032		■
■	■	SUB_DEVICE_STATUS_REPORT_THRESHOLD	0x0033		
Category - RDM Information					
■		SUPPORTED_PARAMETERS	0x0050	*Support required only if supporting Parameters beyond the minimum required set.*	■
■		PARAMETER_DESCRIPTION	0x0051	*Support required for Manufacturer-Specific PIDs exposed in SUPPORTED_ PARAMETERS message.*	■

表 9, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"

Get Allowed	Set Allowed	RDM Parameter IDs	Value	Comment	Implemented
		Category - Product Information			
■		DEVICE_INFO	0x0060		■
■		PRODUCT_DETAIL_ID_LIST	0x0070		
■		DEVICE_MODEL_DESCRIPTION	0x0080		■
■		MANUFACTURER_LABEL	0x0081		■
■	■	DEVICE_LABEL	0x0082		■
■	■	FACTORY_DEFAULTS	0x0090		■
■		LANGUAGE_CAPABILITIES	0x00A0		
■	■	LANGUAGE	0x00B0		
■		SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C0		■
■		BOOT_SOFTWARE_VERSION_ID	0x00C1		
■		BOOT_SOFTWARE_VERSION_LABEL	0x00C2		
		Category - DMX512 Setup			
■	■	DMX_PERSONALITY	0x00E0		■
■		DMX_PERSONALITY_DESCRIPTION	0x00E1		■
■	■	DMX_START_ADDRESS	0x00F0	*Required if device uses a DMX Slot*	■
■		SLOT_INFO	0x0120		■
■		SLOT_DESCRIPTION	0x0121		■
■		DEFAULT_SLOT_VALUE	0x0122		
		Category - Sensors 0x02xx			
■		SENSOR_DEFINITION	0x0200		■
■	■	SENSOR_VALUE	0x0201		■
	■	RECORD_SENSORS	0x0202		
		Category - Dimmer Settings 0x03xx - FUTURE USE			
		Category - Power / Lamp Settings 0x04xx			
■	■	DEVICE_HOURS	0x0400		
■	■	LAMP_HOURS	0x0401		
■	■	LAMP_STRIKES	0x0402		
■	■	LAMP_STATE	0x0403		
■	■	LAMP_ON_MODE	0x0404		
■	■	DEVICE_POWER_CYCLES	0x0405		
		Category - Display Settings 0x05xx			
■	■	DISPLAY_INVERT	0x0500		
■	■	DISPLAY_LEVEL	0x0501		
		Category - Configuration 0x06xx			
■	■	PAN_INVERT	0x0600		
■	■	TILT_INVERT	0x0601		
■	■	PAN_TILT_SWAP	0x0602		
■	■	REAL_TIME_CLOCK	0x0603		
		Category - Control 0x10xx			
■	■	IDENTIFY_DEVICE	0x1000		■
	■	RESET_DEVICE	0x1001		

表 9, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"

Get Allowed	Set Allowed	RDM Parameter IDs	Value	Comment	Implemented
■	■	POWER_STATE	0x1010		
■	■	PERFORM_SELFTEST	0x1020		
■		SELF_TEST_DESCRIPTION	0x1021		
	■	CAPTURE_PRESET	0x1030		
■	■	PRESET_PLAYBACK	0x1031		

表 10, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"

Manufacturer Specific messages are in the range of 0x8000 - 0xFFDF. Each Manufacturer-specific Status ID shall have a unique meaning, which shall be consistent across all products having a given Manufacturer ID. See Table B-2, ANSI E1.20-2010.				
Status ID Message	**Value**	**Data Value 1**	**Data Value 2**	**Status ID Description**
8100H		00H	00H	ALL OK

表 11, "SL ePAR 180 LED Luminaire RDM Parameters IDs,"

Get Allowed	Set Allowed	RDM Parameter IDs	Type	Length	Unit	Prefix	Min	Max	Default	Description
Category - Manufacturer Defined PIDs - Range is 0x8000-0xffdf (See ANSI E1.20-2010 Standard, Table A-3)										
■	■	8A00H	U8	1	None	None	0	100	100	DIMMER
■	■	8AB2H	U8	1	None	None	1	18	1	Chase
■	■	8AB1H	U8	1	None	None	0	31	0	Preset
■	■	8A92H	U8	1	None	None	0	255	0	Strobe
■	■	8A94H	U8	1	None	None	0	85	0	Duration
■	■	8A40H	U8	1	None	None	1	1	0	Link Mode
■	■	8AA1H	U8	1	None	None	0	3	0	Dimming Curve
■	■	8A0CH	U8	1	None	None	0	3	0	DMX FAIL MODE
■	■	8AA0H	U8	1	None	None	0	4	0	Backlight Off Time
■	■	8AA2H	U8	1	None	None	0	94	0	Power Up Setup
■	■	8A97H	U8	1	None	None	0	1	0	Fan AUTO / OFF Setup
■	■	8A04H	U8	1	None	None	0	100	100	Dimmer RED
■	■	8A05H	U8	1	None	None	0	100	100	Dimmer GREEN
■	■	8A06H	U8	1	None	None	0	100	100	Dimmer BLUE
■	■	8A07H	U8	1	None	None	0	100	100	Dimmer WHITE
■	■	8AB0H	U8	1	None	None	0	43	0	Colour Filter
■	■	8AC0H	U8	1	None	None	0	255	255	Intensity Timing
■	■	8AC2H	U8	1	None	None	0	255	255	Colour Timing
■	■	8A42H	U8	1	None	None	0	1	0	Incandescent Setup
■	■	8A44H	U8	1	None	None	0	1	0	Calibration ON/OFF Setup

清掃と保守

警告！　以下に記載する清掃は、器具への電源供給を完全に切った状態で行わなければなりません。器具の電源が入っている時は、決して保護カバーを外さないでください。器具を清掃する時は、目を適切に保護するものと手袋を身につけてください。このマニュアルに記載されていないすべてのサービスとメンテナンスは、有資格技術者か認定サービスセンター、輸入代理店へご依頼ください。

1.　清掃と保守について

既存の固定器具や他の器具と違い、SL ePAR 180 LED はユーザーによるわずかな日々の保守しか必要としません。

SL ePAR 180 LED は、前面レンズアセンブリ（または前面保護カラス）を清掃する際に特別な注意が必要です。さらにプラスチック部品は、ガラスより引っかき傷や損傷を受けやすいので注意が必要です。

以下は、SL ePAR 180 LED を手入れする際に必要な清掃道具の一覧です。
・レンズ用くずの出ないティッシュ
・糸くずの出ない、または粉なしの手袋
・試薬級の消毒用アルコール
・中性洗剤溶液

注記：試薬級消毒用アルコールは、SL ePAR 180 LED のプラスチック光学部品への使用に適しています。

消毒用アルコールを使用した後もまだ汚れが取れない場合、例えば指紋や油脂が付着して光学系が綺麗になっていないなら、中性洗剤溶液を使って適切にレンズを掃除することができます。その後消毒用アルコールを再度使用して、拭き跡と洗剤の残りを除去してください。

警告！　アンモニアベースのクリーナーやアセトン、その他の有機溶剤は、SL ePAR 180 LED に対して使用したり、近くで使用しないでください。これらの種類のクリーナーや溶剤は、器具の光学系やハウジングに修復不能な損傷を加えることがあります。

本体には冷却用のスリット・排気口があります。埃などで塞がないように適切に除去してください。
もし所有している SL ePAR 180 LED の使用や保守について疑問が生じたら、Showline の技術サポートか輸入代理店へご連絡ください。

2.　前面レンズの清掃

前面レンズを清掃するには：
Step1.　器具から電源を抜き完全に本体を冷却してください。
Step2.　レンズ用くずの出ないティッシュに消毒用アルコールを少量散布してください。
Step3.　レンズ上のゴミ、埃、指紋などを拭きとってください。
Step4.　2 枚目のティッシュを使用して残ったアルコールを拭きとってください。

3.　サービスと保守

この他の全てのサービスとメンテナンスについては、Showline の正規輸入代理店、認定サービスセンターへお問い合わせください。

警告！：分解（本書に記載されているいない方法）、改造、認可されていないサービスなどを行った場合は、製品保証が無効になります。技術サポートとサービスを受けるには、Showline の正規輸入代理店か認定サービスセンターへお問い合わせください。

4.　アクセサリー

SL ePAR 180 LED には、Showline が承認したアクセサリーだけを使用してください。承認されたアクセサリーについては、Showline 正規輸入代理店（ウシオライティング株式会社）へ直接お問い合わせください。

技術仕様

1. 製品仕様

光源：	カラー RGB ＋クールホワイト（白色）LED アレイ（x19 ハイパワー LED）
ビーム角：	21°
光束：	>4,400 Lumens
色温度：	2,700 ～ 10,000K（ユーザー調整可能）
定格電圧（AC)：	100V ～ 240V（+/- 10%、自動電圧可変）
定格電流（AC)：	1.80A（100V）/0.75A（240V）
定格電力：	180W（最大）
定格周波数：	50/60Hz
制御信号：	DMX512(1990）/DMX512A(RDM）/ オンボードメニュー
動作環境温度：	1 ～ 40℃（33 ～ 104° F）
動作環境湿度：	35 ～ 85RH%　結露なきこと
冷却：	強制空冷
重量：	4.5Kg（本体のみ）
筐体：	パワーコーティングされたダイキャストアルミニウム
適合規格：	CE
防塵防滴保護等級：	IP20

注記：上記は標準モデルの仕様です。特注モデルの仕様、機能、アクセサリーについての詳細情報は、製品の仕様書を参照してください。

2. 外形寸法図